

# 平成28年度 医療・介護職若手職員向け研修(ワークショップ) 成果報告書(発表会資料)



H28. 12. 13 (火)

## 【目次】

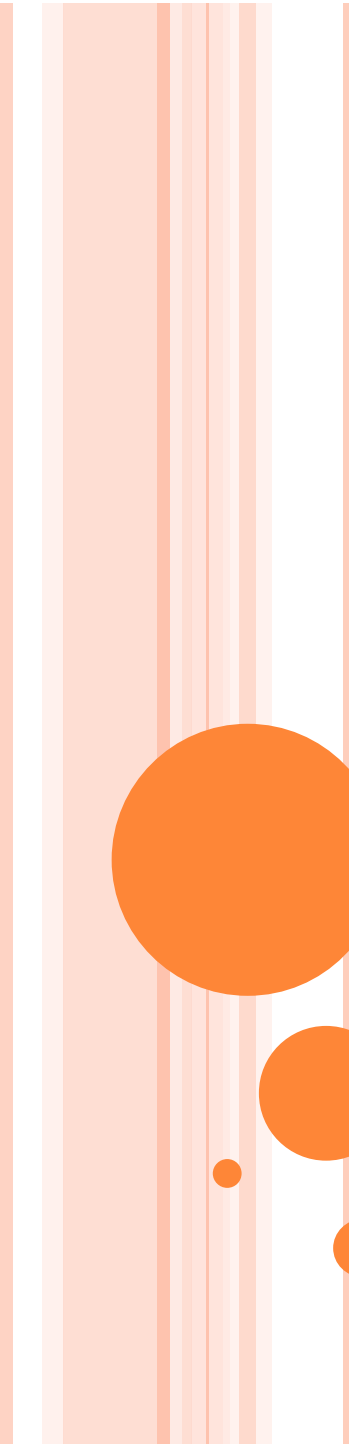
- ①わけすたーず：P 1～6      ②teamNOBITA：P 7～12      ③teamアルパカ：P 13～19  
(草加せんべい)



一関市保健福祉部健康づくり課・長寿社会課







# 医療・介護職 若手職員向け研修

わけえすた～ず&草加せんべい

## 医療・介護職の課題と思い

### 【課題】

- ①職員の入れ替わりが激しく、慢性的な人員不足になっている
- ②職員間での情報共有が難しい
- ③職員間での人間関係のトラブルがある
- ④職員の身体的、精神的負担がある
- ⑤研修などへの参加が難しく、職員のスキルアップが図りづらい
- ⑥給料が低い

### 【思い】

- ・ 自身が成長・スキルアップ出来る
- ・ 笑顔と感謝にあふれる職場
- ・ 「あんだが居て良かった」一緒に共有できる喜び

## パンフレットの使い方など

- 学校(中、高、専門学校)、駅、図書館、病院などへの配置や企業説明などに利用してもらう
- イベントへの参加  
ワークショップのメンバーで参加し、ブースを設けるなどして認知症や健康管理などの「情報提供」「相談会」などを行う
- パンフレットを見た方の問い合わせ窓口を設ける

## 今後について

- ワークショップメンバーの各職場の見学
- 自分たちでイベントを計画・企画する
- 今回の研修でみんなで出逢い、互いに学んで繋がれたことがとても貴重な時間だった  
(研修・飲み会も！)今後も続いて欲しい



## 参加して気が付いたこと

- 共有できる仲間ができた  
それぞれの 思い・気付き などがあり、  
リフレッシュの場となり、互いに励みとなった
- 自分以外の業種を知ることが出来た
- ワークショップの進め方(グループワーク形式)を知ることが出来た





医療・介護職若手職員向け研修

成果報告

Team NOBITA

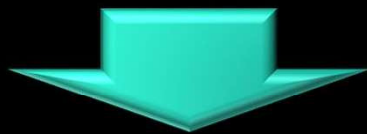
# ①医療・介護職が抱えている課題と思い

## 課題

- ◆人員不足 人間関係・仕事でのダメだし  
→ 早いうちに辞めていく
- ◆悪いイメージを持たれている  
(3Kなどの噂・・・)
- ◆職場環境

## ②集まってみて、私たち〇〇に気付いた

医療・介護職同志は話をしやすいなあ・・・  
皆、同じような課題があるんだなあ・・・



私たちは何年もこの仕事を続けられている！  
その理由には

**魅力**があった ✨

### ③パンフレットの活用方法

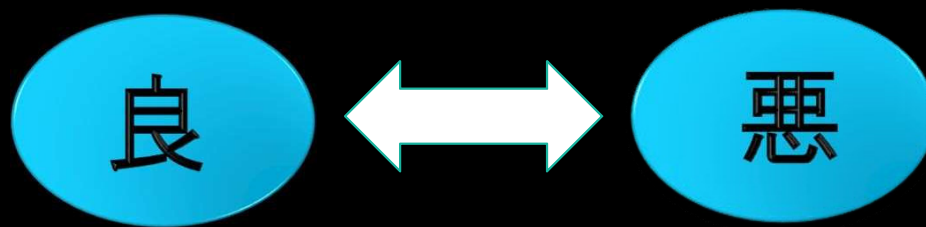
F Mあすも ケーブルテレビ

#### イベント

- 中高の学校訪問しパンフレット配布
- 職場体験の場でパンフレット配布
- お祭りに参加してPRする
- 「医療・介護祭り」を開催する
- ひろみちお兄さんと「介護・医療体操」

## ④ 今後について

☆ パンフレットの反響を知りたい



別のプロジェクト

改善

☆ つながりを大事にしつつ新たなメンバーも。

☆ 色んな意見・視点が欲しい



ご清聴ありがとうございました



# 成果報告会

Teamアルパカ

# ①医療・介護職が抱えている課題と思い

- \* 職員の人数が少ない。
- \* 関われる時間が少ない。
- \* 労力に見合った給料が少ない。
- \* 職員一人当たりの負担が大きく、身体を壊しやすい。
- \* 休みの希望を出しづらい。
- \* 夜勤があることで仕事と家庭の両立が難しい。

## ②集まってみて私達は〇〇に気付いた！

- \* 介護も医療も悩みは一緒
- \* お互いの仕事内容を知った。
- \* 意見を共有して仲間意識が高まった。
- \* 世代交代のために若手が必要！！

## ③パンフレットの活用

- \* パンフレットを配布(学校、職業案内所、回覧板)
- \* SNSで発信して、遠くで動かしている人を一ノ関に呼び寄せたい。
- \* インターネット上でパンフレットを掲載



## ④せっかく集まった仲間たち、今後のこと

- \* 月1度の情報交換会（一関市で企画して頂きたい）
- \* 一関市でSNSの窓口を作ってもらおう。市で働く医療・介護職員に参加してもらい、情報共有。市で交流の場を作ってもらおうことで信頼性が高い。

## ⑤ イベント企画

- \* 車いす体験
- \* 高齢者体験
- \* 質問コーナー
- \* 認知症の方を探す疑似体験
- \* 施設見学
- \* パンフレットを配る。
- \* 学生を招待する。(ボランティアを推奨している)

# まとめ

- \* 今回、医療・介護職若手職員向け研修に参加して、他の職場・多職種と情報交換・情報共有することが出来たのでこの経験を職場に還元するために研修扱いで業務として今後も研修に参加させて欲しい。